

医療者に

質問するとき・話すときの

コツ



安心して安全に医療を受けるために
あなたができること



1 診察の前に：「伝える」準備をしよう

医療者に正しい情報を伝えることは、安全な治療への第一歩

- 診察の際には、お薬手帳などを準備し、使っているすべての薬の情報を持参しましょう。
 - 病院で処方されている薬
 - 市販薬
 - ビタミン剤、健康食品、サプリメント
- 診察で聞きたいことをあらかじめ書き出しておきましょう。
- 現在の病気や症状。
- これまでに受けた手術や、かかったことのある病気。

2 診察中：自分の状況を伝えよう・医療者に質問しよう

- 自分の状況を正直に伝える。
 - 今の症状、これまでの健康状態、薬で困った経験
- 遠慮せずに質問する。
 - 医師の説明に分からないことがあるとき
- 不安や心配なことを伝える。
 - 医師の指示が守れるかどうか自信がないとき
- 他の選択肢があるかどうか聞く。
 - 治療を勧められたとき
- 検査が必要と言われたら、以下のことを確認する。
 - 目的、方法、準備
 - その結果で何が分かるのか
- 薬を処方されるとき、以下にあてはまる状況があれば伝える。
 - 妊娠中、授乳中
 - 薬の副作用やアレルギーが出たことがある
 - ビタミン剤やサプリメントを飲んでいる
 - 他の病院で処方された薬がある
- 次に自分は何をすればよいか聞く。
 - 病気や治療に関する説明書やパンフレット、動画やウェブサイトについて教えてもらう

3 診察の後に：確認・相談しよう

- 症状が悪化した場合や、指示どおりにできないことがあれば、受診した医療機関に相談しましょう。
- 検査や専門医の受診が必要な場合は、早めに予約を取りましょう。
- 検査結果が分かった後や、すすめられた治療を実施した後に、次に何をすればよいかを確認しておきましょう。

知っておきたい

「10の質問」



まずは、以下の質問から始めてみましょう。

Check



- ① この検査は、何のためにするのですか？
- ② 検査の結果は、いつ分かりますか？
- ③ (聞きなれない薬のとき) その薬の名前を教えてくださいませんか？
- ④ この治療や薬に副作用はありますか？
- ⑤ 今飲んでいる他の薬と一緒に使っても大丈夫ですか？
- ⑥ なぜ、私にはこの治療が必要なのですか？
- ⑦ 治療の他の選択肢はありますか？
- ⑧ この治療に伴うリスクには、どのようなものがありますか？
- ⑨ 私の状態に合った専門的な病院はありますか？
- ⑩ この処置や手術を、この病院ではこれまでどのくらい経験していますか？

そのほか、あなたが質問したいこと。

安心して質の高い医療を受けるためには、自分のことをしっかり医療者に伝え、分からないことはきちんと聞くこと、そして医療者の答えに納得して治療を受けることが大切です。

この資料で紹介した内容は、米国医療研究・品質庁 (AHRQ) 「Questions are the Answer」を参照して作成しました。
<https://www.ahrq.gov/questions/index.html>

